

5 脚立から身を乗り出さない

事例

3脚の脚立で、柿の実をとろうと身を乗り出し、3.8m下に落下。頸椎骨折、動脈損傷。

脚立を細かめに動かし
直上、直下で作業を！

三脚・脚立の選択のポイント

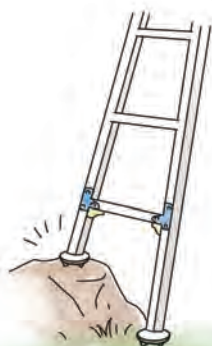
① 脚立は踏ざん幅の 広いものを選ぶ

脚立の上で作業をする場合、
幅が広いと疲れにくい



② 各脚の長さが変えられる ものを選ぶ

平坦な農地はほとんどなく、
微妙に長さを変えて安定に設置



③ 適切な高さの脚立を選ぶ

場面ごとに、必要に応じた長さのものを揃える

脚立作業は高所作業、必ずヘルメットの着用を

平成 26 年度農水省補助事業「農作業事故の対面調査」
一般社団法人・日本農村医学会

SERIES
シリーズ

安全対策・これだけは



脚立(三脚)使用の5つのポイント

① 設置時にトントンと足を踏み込む

最下段に乗って、体全体で脚立の足を踏み込み、脚立を安定に設置する

② 天板に乗らない

必要なら、より高い脚立を使用、樹高を低くする

③ 開脚防止チェーンをかける

チェーンが短い場合、紐などで延長する

④ 昇降時に物を持たない工夫

収穫物は、紐などで吊して降ろす

⑤ 直上直下で作業

身を乗り出さず、こまめに脚立を移動、直近で作業できるように

1 脚立設置時に 最下段に乗り 踏み込む

事例 脚立から降りる際、設置した場所にモグラの穴があったのか、脚立の脚が土に潜り脚立から墜落。腰椎圧迫骨折。

設置の際
最下段に両足で乗り
トントンを！



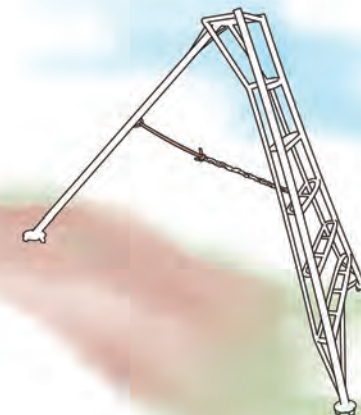
2 天板に 乗らない

事例 みかん園でみかんを収穫中、9段の脚立(2.7m)の最上段の天板に乗っていて転倒、本人は脚立の上に転落。肋骨骨折。



3 開脚防止チェーンをかける

事例 段差のある園地で1本の脚を大きく開き、開脚防止チェーンがかけられず、そのまま柿収穫中、脚立の脚がズルッと滑り落下。腰椎圧迫骨折。



4 昇降時・作業中に 物を持たない工夫を

事例 脚立の天板に乗ってブルーンを収穫、手に持った籠にブルーンが溜まって重くなり転落。下腿骨折。



かごをヒモで降ろすなど